

令和8年度 梓川公民館関係役員名簿

町会	町内公民館長	子ども会育成会長
八景山	河越 克彦	金井 信一
花見野	藤田 恵生	降旗 昌樹
上野	小松 元一	小松 正樹
丸田	樋口 敏	安坂 恒喜
上立田	(理) 郷野 安晴	鰐川 久史
下立田	○ 田邊 啓二	西牧 幸則
杏	大池 正浩	(監) 倉田 昌代
こまち	斎藤 仁	○ 久保田 美香
角影台	兵頭 寛樹	○ 佐藤 正明
上角	石川 力也	(監) 森 哲也
下角	宮坂 貢	堀部 晃
小室	丸山 貴久	牛丸 剛
北々条	海口 直志	三村 徳義
南北条	西村 宗明	丸山 泰司
大久保	齊川英太郎	宮澤 彰
北大妻	◎ 斎藤 良	諏訪部明子
上大妻	逸見 信次	逸見 茂
南大妻	(理) 村松 俊弥	青木 英人
横沢	百瀬 信	下山 好子
氷室	高嶋 住吉	田多井光明
岩岡	細田 隆志	大澤 富雄

◎会長 ○副会長 (理)理事 (監)監事 敬称略

この度、梓川地区町内公民館長会の会長に選出されました齋藤良でございます。皆さまご存じの通り、私たちが暮らす梓川地区は豊かな自然と温かい地域コミュニティに支えられています。社会情勢やライフスタイルの大きな転換期にありますが、こうした時代だからこそ、公民館が持つ「人と人をつなぐ力」がこれまで以上に重要になります。

就任のあいさつ



梓川地区町内公民館長 齋藤 良

本年度は、これまでの伝統を大切にしながらも多様な働き方や世代のニーズに寄り添った「新しく、居心地の良い場所づくり」に挑戦していきます。

令和8年度 新体制でスタート



梓川の世帯数・人口

世帯数	4,848戸
人口	11,804人
男	5,859人
女	5,945人

(令和8年5.1現在)



この4月の異動により梓川地区地域づくりセンター長としてお世話になります。梓川地区は私にとって生まれ育った故郷であり、現在も暮らしている大切な場所です。その地で働けることに、責任の重さを感じるとともに、大変うれしく思っております。地域の課題は行政だけでは解



加藤 孝 センター長

新任のあいさつ

人事往来

微力ではございますが、一杯務めて参りますので、温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

決できるものではありません。地域の方々と一緒に考え、力を合わせて取り組んでいくことが大切だと考えております。どうぞお知恵やお力をお貸しください。

この4月の異動により梓川地区地域づくりセンター長補佐としてお世話になります。奈川地区の在住です。梓川地区での勤務は初めてとなり、戸惑うことも多々あるうかと思いますが、一日も早くお役に立てるよう努めてまいりたいと思っております。皆様のご指導のほどよろしくお願ひします。



丸山 邦仁 長補佐

公民館活動は学びや交流の機会を通じて、人と人とのつながりを育む大切な場であると捉えています。あたたかく笑顔あふれる地域づくりのため、皆さまと一緒に進めてまいります。どうぞよろしくお願ひします。

今後とも地域の一員として、皆様とともに歩みたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

前センター長 二木 玲子 センター長として2年間、皆様を支えていただきながら務めを果たすことができました。心より御礼申し上げます。在任中は、皆様から郷土への深い愛情に満ちたお言葉を頂戴し、大変心強く思いました。

退任のあいさつ

この4月から窓口業務を担当しています。多岐にわたる手続きに戸惑うこともありますが、精一杯努めてまいります。



市川 美帆 事務員

この4月から窓口業務を担当しています。手続きで不明なことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。



根田 香織 主事

ふれあい健康教室  
社交ダンス  
全日本チャンピオンのステージ

3月18日(水) 梓川地区福祉ひろばのふれあい健康教室が開催されました。

社交ダンス高校生部門ラテン全日本チャンピオンの南山雄大さんが、情熱的で力強いステップのダンスを披露し、会場は拍手や手拍子、声援で賑わいました。

参加された方からは「あんなに体が動くなんて驚いた。良いものを見せてもらったよ。応援しているよ」と次々に南山さんに声かけする姿が見られ、南山さんも「たくさんの方に見ていただき、応援していただけてとても嬉しいですよ。また皆様に楽しんでいただければダンサーになれるように、これから頑張ります」と笑顔を見せていました。

「ふれあい健康教室」は、毎月第3水曜日の9時30分から梓川福祉センターにて毎月違った催しを行っています。どなたでもお気軽にご参加ください。

【問い合わせ】梓川地区福祉ひろば 76-11070



▲サンバなどラテン競技5種目を披露

日枝社例大祭

杵地区では毎年4月27、28日に日枝社例大祭が行われます。4月に入ると氏子と小学生での飾り立てや掃除など準備を進めて行きます。

例大祭の主な催し、小学生もあります。杵地区の春の風物詩としてこれからも続いていくと欲しいと願います。



▲杵地区 日枝社

地元の名峰  
金松寺山・天狗岩へ



▲天狗岩から見下ろす松本平

皆さんは、金松寺山(1625m)と天狗岩(1964m)に登ったことがありますか?取材を兼ねて4月11日に天狗岩に登ってきました。

道中の分岐点で少し迷いやすい場所もありましたが、金松寺山を越えた先の天狗岩には、疲れを忘れるほどの絶景が待っていました。

運動不足を解消したい方、地元の景色を再発見したい方、ぜひ天狗岩からのパノラマを眺めに行ってみませんか?天気が良ければ富士山も見えます。

登山口から天狗岩までの標高差は約1100m、往復約6時間、熊鈴は必須です!

岩岡公民館のイベント

今年度も新役員での公民館活動がスタートしました。

岩岡地区では、昨年7月に岩岡神社例大祭、9月に公民館バス旅行と敬老行事、12月にクリスマス会を実施し、住民同士の親睦を深めることができました。

特に例大祭では、真夏の暑さに負けず舞台が町内を巡行し、小学生の女の子が舞を奉納し、住民が笛を演奏しました。有志による出店もあり、地域の皆さんに好評でした。

住民の高齢化が進み、町会の人口も徐々に減少していますが、持続可能な公民館活動を模索しながら、楽しい町会になるように、役員一同頑張っています。

今年も7月19日、20日に例大祭を開催します。皆様のお越しをお待ちしています。



▲昨年の例大祭、舞台の巡行

地域学習 消防団を学ぶ



▲ポンプ車 乗車体験

3月3日(火) 梓川小学校3年生の児童約100人が社会科学習の一環として、松本市消防団第37分団の詰所を見学しました。

児童は団員から消防団が火事への対応以外にも、行方不明者の捜索や火災予防の取り組みなどを行っていることを教わり、地域を支える消防団の活動に理解を深めました。

消防団本団の細田副団長は「皆さんもあと10年くらいしたら消防団に入れます。入団をお待ちしております」と呼び掛けていました。

ポンプ車を間近に見た児童は「消防車はカッコいい。消防団に入ってみよう」と目を輝かせていました。